

動き出した八千代市総合事業の概要

28 年 10 月から開始される八千代市「介護予防・日常生活支援総合事業」に伴う主な変更点
(10/1 日以降、新規または更新となった時、総合事業に移行)

- ① 現行 介護予防訪問介護及び介護予防通所介護サービス
⇒ 総合事業 介護予防・生活支援サービス事業の訪問型サービス・通所型サービス となる
- ② 現行 介護予防支援(予防ケアマネジメント) 上記①のみ利用する方
⇒ 総合事業の「介護予防ケアマネジメント」
- ③ 現行 生きがいデイサービス事業 (ふれあいサロン委託事業)
⇒ 地域介護予防活動支援事業として補助事業となります



- * 身近な地域に住民主体の介護予防サロンとして沢山の居場所を作る計画
- * サービス提供基盤の整備

地域における生活支援サービスに住民などの多様な主体が参画できる多様なサービスの提供基盤を整備していく (基盤整備のため協議体で話し合っています)



定例研修会

受講感想

《 感染症・食中毒 》

7 月 13 日・16 日 講師 サービス提供責任者

食中毒 ⇒ 細菌をつけない! 増やさない! やっつける!

- ・感染症について⇒訪問時、利用者さんの体調(動きや話し方)の把握が必要
ヘルパーとしては、手袋使用、手洗いには充分気を付ける事が大切。
- ・食中毒について⇒台所(冷蔵庫内)布巾、食器、残り物処分の管理に気を付けて仕事をしようと思う。なま物の調理は特に注意したい。 K・K
- ・感染予防の基本=『手洗いに始まって手洗いにおわる』毎年、同じテーマの講義を聞いていますが、改めて手洗いをしっかりしなければと気づきます。
- ・食中毒について⇒前日の残り物には火をとおす事、冷蔵庫を過信しない事。
利用者様には、テーブル上に調理済みの食品を永く置かない様伝えたい。 M・T



「認知症サポーター養成講座」開催

28 年 8 月 3 日 (水) (於、萱田町サロン会場)

参加者は、サロン活動中のボランティア、傾聴ボランティア、地域の人、事務所職員など 20 名でした。DVD、テキストを使い、グループワークで、認知症の方を、どの様に地域でサポートできるかの話し合いを進めました。最後に、認知症の奥様を介護されている A さんが、介護者としての想いと介護の現状、そして、地域の人へ向けて理解を深めてほしい関わり方など、実践中の貴重なお話を伺い、参加者は感動と共に、実のある研修会でした。



グループごとの話し合いの報告を聴きます

八千代台に住んで 58 年

～ ユーアイやちよの利用者さん紹介 ～

堀内清松さん 85 才

昭和 33 年 11 月に結婚と同時にここに新居を建て住み始めました。11 月 1 日が私の誕生日、2 日が結婚記念日、3 日が文化の日。毎年 3 日続いてお祝いをしていたのですが、平成 24 年 8 月に妻が亡くなり、この行事は終わりました。・・・両親と妻を看取ったことを思いおこします。新居を建てた 33 年当時は、市制の 10 年前で、八千代台には何もなくて、照明はランプ、水道もないので、井戸を掘り（今も跡がある）家の中に青大将も挨拶に来ました。

そして、今はひとり！ではなく、

週 1 回の八千代台東麻雀クラブ 15 人《健康マーじゃん》の代表をずっとやっています。

また、畑を借りていろいろな野菜を作っており、畑仲間もいます。

夏野菜は終わり、9 月 1 日には毎年 12 月に漬ける沢庵用の大根の種まきをします。12 月に 35 本、1 月に 35 本、腰やひざの調子も悪く大変な作業ですが、洗って干して 15 日間、柿の皮、昆布、塩糠、麴、ざらめ、玄米などをいれ、ひと月後に食べられます。最近は減塩で漬けます。1 年 2 か月前からは、ヘルパーさんをお願いし、休まず来ていただき感謝しています。

微笑みの輪

～ ヘルパーのリレーメッセージ ～



戸田 明弓 さん

- * ひまわり～ユーアイでのヘルパー従事期間は？ ・3 年 4 か月
 - * 好きな言葉は？ ・「みんなちがってみんないい」金子みすゞ
 - * 仕事で心掛けていることは？ 提供責任者として
 - ・利用者さん、ヘルパーさんどちらにもよいサービスとなる事を心がけ
 - ーヘルパーとして訪問時は
 - ・お年寄りが明るい気持ちになれる時間になるように！と思っています
 - * 利用者さんの心に残る言葉は？ ・「有難う。また、来てね」
 - * 仕事以外で楽しいことは？
 - ・小説を読み、自分が主人公になったつもりになり楽しんでいます
- (次回は植竹由美子さんにお問い合わせ致します)

高齢者虐待防止のため

早期発見の責務・通報義務

⇒虐待を確認・情報収集してから…では遅い。

虐待の判断は市や包括で行う。

・早期発見のチャンスがあるサービス事業所(訪問・居宅)は、もしかして!?!の時に、(通報ではなく)相談と捉えて連携すれば、早期の対応がしやすくなる

8/23 高齢者虐待防止研修会
(ケアマネ出席)

